

市内巡いツアー

6.10



今年もイベントの一つ、南アルプス市内の名所や史跡をめぐるツアーを開催しました。

毎回のことながらお天気が心配されましたが、雨の日の合間の良い天候に恵まれ、本当に良かったです！！



まず向かったのは「芦安山岳館」。南アルプス市内在住者でもなかなか訪れることはないと思います。ループ峠を越え、芦安方面へ細い山道を上って行き辿り着きました。

外観もですが中もとても綺麗で、南アルプス市付近の山々の情報はもちろん、登山道具の展示、生息する動植物の分布地図や有名な登山家について、そしてとてもレアな山岳に関する書籍も数多くありました。クラインガルテンの利用者さんの中には登山愛好家も多くいらっしゃるので、とても興味深いものばかりだったと思います★





←【山岳についての豊富な書籍】
貸し出しはしていませんが、図書館のような
ゆったりとした空間で読むことができます♪

ここから今度は来た道を下りながら、治水の史跡(芦安堰堤・源堰堤)を見学しました。
今回も豊富すぎる知識とパワフルな解説で人気の南アルプス市教育委員会・文化財課の保阪さんにガイドをお願いしました。深く掘り下げて説明をしてもらい、先人たちの努力と知恵で、生きるための大切な水を確保してきたことがよくわかりました。

そして御勅使南公園で昼食をとりました。
お弁当は「ほたるみ館」の豪華仕出し弁当です！

皆さんそれぞれ好きな場所で頂きました。
日差しは少なく、気温もちょうどよかったのでとても
リラックスして食べることができ、ピクニック気分が味わえ
ました😊😊😊



食後は柵形堤防と徳島堰へ。

ここは前回でも見学をしましたが、今回行ってみると、だいぶ整備工事が進んでいました。



徳島堰は葦崎市から南アルプス市(旧櫛形町)曲輪田新田まで全長約 17 kmにおよぶ灌漑水路。この水路によって扇状地上での水田耕作が進んだそうです。そしてこの堰の取水口を小さな将棋頭の形をした柵形堤防が守っているのです。柵形とあって、先端はVの字。今回は特別に石積みの上にも上らせてもらいました。

その後、一行は八田地区にある「ふるさと伝承館」へ向かいました。隣には温泉施設やテニスコート・バーベキュー場も併設しています。

そして市内のほとんどの小学生は校外学習でこの伝承館を見学し、知識を深めます。



こちらでは先ほど見てきた治水について、歴史とその地形などを交えて総合的に説明して頂きました。わが南アルプスクラインガルテンにもとても関係の深い話で、皆さんじっくりと聞き入っていました。



そしてクラインガルテン付近から掘り出された土器の数々を見学。

中には何度も諸外国へ渡り展示されたという土偶や土器もあります。中学校の歴史の教科書の表紙に大々的に載るレベルの貴重品です…！

当時の人々の暮らしや思い、他県との交易まで伺い知ることができ、改めて歴史の深さを感じたのでした。

右の写真はクラインガルテンから実際に出土した土器です。ガルテナーさん達も興味津々で手に取りました。これから畑を耕す際は土器に注意しなくては…！！(笑)

今回は昼をはさんで1日コースでたっぷりを見学をすることができました。何気なく住んでいる南アルプス市ですが、知れば知るほど魅力的なところですよ★



皆さんお疲れ様でした、そしてガイドをしていただいた保阪さん、本当にありがとうございました！！